

# 「白良浜の甲羅法師」

〔白浜町〕

白良浜にひといいずらをする河童(甲羅法師)が住んでいた。ある時、村一番の相撲自慢である彦左(ひこざ)は、いつもの野良仕事の帰り「ひこざ」と呼ぶ声を聞いた。そこにいたのは例の河童だった。「彦左、相撲をとろう」と言ってきたので、こぞとばかりに得意の相撲で河童をこらしめた。白良浜の砂が黒くなった時だけ陸に上がって良いという約束をさせ、いたずら河童は陸に上がれなくなったという事です。

参考/和歌山県ふるさとアーカイブ



# 3

2022 / March

4月 2022年

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	Sunday	月	Monday	火	Tuesday	水	Wednesday	木	Thursday	金	Friday	土	Saturday
27		28		1		2		3		4		5	
				大安		赤口		友引		先負		仏滅	
6		7		8		9		10		11		12	
大安		赤口		先勝		友引		先負		仏滅		大安	
13		14		15		16		17		18		19	
赤口		先勝		友引		先負		仏滅		大安		赤口	
20		21		22		23		24		25		26	
先勝		友引 春分の日		先負		仏滅		大安		赤口		先勝	
27		28		29		30		31		1		2	
友引		先負		仏滅		大安		赤口					

# 「仙八と山おじ」

〔田辺市(旧中辺路町)〕

昔、狩の好きな仙八と言う男がいた。ある日、山へ狩りに行ったところ、たまたま山でいちばん大声を出すと言われる山おじに出逢った。その山おじが仙八に向かって「ほえ合いをしてどっちが声が大いいか比べよう」と言う。なぜか山おじは、仙八がほえる時、目を塞いだので、山おじの耳元で鉄砲を撃った。その音に驚いた山おじは「お前の声の大きいのはとてもかなわん」と言って山奥の方へ逃げて行ったと言う。

参考/和歌山県ふるさとアーカイブ



# 4

2022 / April

5月 2022年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	Sunday	月	Monday	火	Tuesday	水	Wednesday	木	Thursday	金	Friday	土	Saturday
27		28		29		30		31		1		2	
										先負		仏滅	
3		4		5		6		7		8		9	
大安		赤口		先勝		友引		先負		仏滅		大安	
10		11		12		13		14		15		16	
赤口		先勝		友引		先負		仏滅		大安		赤口	
17		18		19		20		21		22		23	
先勝		友引		先負		仏滅		大安		赤口		先勝	
24		25		26		27		28		29		30	
友引		先負		仏滅		大安		赤口		先勝 昭和の日		友引	